課題１：作業の安全

下表は、ある設備の点検･修理をするうえでの「作業項目」と「注意のポイント」をまとめたチェックリストである。文章中 ① ～ ⑧ にあてはまる語句を選択肢から選びなさい。
ただし、同じ語句は重複して使用しないこと。

	作業項目	注意のポイント
停止作業	設備の停止	電源を切りエアーの ① をする
	設備本体・作業エリアなどへの表示	設備本体・作業エリア等の指定場所に ② 表示を取り付ける
	ブレーカー・操作盤へ表示	停止責任者が元ブレーカーを切り、③ 表示を取り付ける
	設備の停止状態の確認	設備は ④ ならびに寸動していないか、残圧はないかを再確認する
本作業	点検・修理の実施	設備の点検、部品の交換、⑤
復帰作業	作業後の安全確認	⑥ の置き忘れ確認、作業者が設備から離れているか確認する
	ブレーカー・操作盤表示撤去	⑦ が行う
	設備本体・作業エリアなどへの表示撤去	設備本体・作業エリアなどの指定場所への表示を撤去する
	安全確認・運転	起動することを全員に連絡し運転しても危険がないことの確認する 初動は ⑧ で確認する

＜選択肢＞

ア．空転	**イ**．復元	**ウ**．残圧除去	**エ**．作業者	**オ**．工具やウエス
カ．寸動	**キ**．スイッチ投入厳禁	**ク**．点検中	**ケ**．エフ	**コ**．停止責任者

課題８：ＱＣストーリー

下記の空欄 ⑲ ～ ㉘ にあてはまる語句を、⑲ ～ ㉓ は＜選択肢Ａ＞から、㉔ ～ ㉘ は＜選択肢Ｂ＞から選びなさい。
ただし、同じ語句は重複して使用しないこと。

（ＱＣストーリーの基本的な手順と活動例）

手　順	活動例
1.「テーマ」の設定	製品の不良率削減
2. ⑲	㉔
3. ⑳	㉕
4. 目標設定・活動計画の策定	良品率の最も悪い月である６月の良品率95％を年間平均の良品率99％まで向上させる。その為の３月～９月の活動計画を作成した
5. 問題がなぜ発生したのかという原因を調べる「解析」	ブレーンストーミング、特性要因図、なぜなぜ分析で雨天時の室内湿度の上昇が品質不良を誘発している事が判明
6. ㉑	㉖
7. ㉒	㉗
8. 対策が後戻りしないようにする「標準化（歯止め）」	工程設備の四角に湿度計を設置し、空調コントロールとアラームを実施。アラーム発生時の作業標準書を作成した
9. ㉓	㉘

＜選択肢Ａ：手順＞

ア．問題発生状況をデータで示す「現状の把握」
イ．「取り上げた理由」
ウ．原因に対する「対策」
エ．「残された問題と今後の進め方」
オ．「効果の確認」

＜選択肢Ｂ：活動例＞

ア．空調設備を利用し、室内の湿度を規定範囲内とする
イ．目標となる99％を達成。他の工程に横展開を行う
ウ．コストダウンおよび生産数量向上のために良品率向上に取り組むことにした
エ．月別、工程別良品率のパレート図を作成。工程の絞り込みを行った
オ．雨天でも良品率が99％まで向上した